

令和7年(2025年)3月13日
十勝バス株式会社

一般路線バスの上限運賃変更の認可申請について

十勝バス株式会社(本社:北海道帯広市、代表取締役社長:野村 文吾)は、2025年3月12日付で国土交通省北海道運輸局へ一般乗合旅客自動車運送事業の上限運賃変更の認可申請を行いました。

申請理由及び申請概要は以下のとおりです。

記

1. 申請理由

弊社の一般路線バス事業は、少子高齢化や人口減少、近年では新型コロナウイルス感染症などにより、バス利用者が減少しているため、バス事業の維持に必要な収入を確保することが困難な状況が続いております。

これに加えて運転手不足は極めて深刻であり、この問題を解消するための処遇改善、燃料費をはじめとした物価高騰、安全性とサービス向上を図るための車両更新と修繕コストなど、費用は今後さらに増加が続く見込みです。収入の減少と費用の増加により経営を圧迫しており、今後も雇用賃金の増加、物価高騰などによる運行経費増加の影響で厳しい収支状況が続くことが予想されます。

事業を継続していくために安全を最優先とした設備投資、人材確保のための処遇改善を行うことが重要であります。

このような事業経営環境のもと、地域公共交通として安定的な輸送サービスを提供するため、今般上限運賃変更を申請いたしました。

尚、一般路線バスの運賃改定は、消費税率の引き上げを除くと、平成8年(1996年)以来、29年ぶりの運賃改定となります。

2. 申請概要

- | | |
|------------|-------------------------|
| (1) 申請日 | 2025年3月12日 |
| (2) 実施予定日 | 2025年6月2日 |
| (3) 申請対象路線 | 一般乗合バス路線(都市間バス、協議運賃を除く) |

※協議運賃:事業者が自治体や住民等との合意を得られれば、届出だけで運賃設定できるものです。

弊社該当路線:音更町コミュニティバス、幕別町コミュニティバス、清水帯広線、千歳市図書館青葉線

- | | |
|----------------|-------|
| (4) 上限運賃の平均改定率 | 11.7% |
|----------------|-------|

※上限運賃: 事業経営に必要な原価に応じて算出される、バス事業者が収受できる運賃の上限額

※実施運賃: 上限運賃の範囲内で実際に収受する運賃額

(5) 主要区間の運賃比較表

申請時点での実施予定運賃のため、実施時に変更となる場合があります。

本申請の認可後にあらためて公表予定です。

対キロ区間制	現行運賃	実施運賃(予定)
初乗運賃	140円	180円

帯広駅バスターミナルからの片道運賃(予定)		
広尾	1,910円	2,200円
大樹コスモール前	1,500円	1,730円
忠類	1,170円	1,350円
更別	930円	1,070円
中札内	750円	860円
工業高校正門前	410円	470円
北高・北斗病院前	350円	400円
ぬかびらスキー場	1,330円	1,530円
上士幌交通ターミナル	970円	1,120円
士幌	790円	910円
十勝川温泉	500円	600円
陸別	2,300円	2,650円
足寄	1,500円	1,730円
本別	1,170円	1,350円
池田駅前	620円	710円
幕別駅前	490円	560円
幕別温泉前	430円	490円
芽室駅前	450円	520円
大谷高校前	320円	370円
大空団地	430円	490円
緑陽高校前	420円	480円
農業高校正門北	390円	450円
南商高校前	350円	400円
ニッテンスズランプラザ前	220円	260円
三条高校・開西病院前	390円	450円